

OPACで【利用不能】と表示される資料の利用について 「文献複写」編

OPACで検索し、所在欄に

【利用不能】学外倉庫(〇〇)と表示されている図書・雑誌は、必要な部分のコピーを、全額図書館負担にて、他の大学から取寄せができます。



□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
コピー取寄せの流れ
申込み
→ (平日3・4日)
→ 到着
→ メール連絡
→ 引き渡し (カウンターにて)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

同様に各大学図書館へ

県立中央図書館・県立図書館・県立図書館・県立図書館・県立図書館・県立図書館・県立図書館・県立図書館・県立図書館・県立図書館

受入情報(利用可能)と表示されている資料は、

1. 受入情報(利用可能) 2. 受入情報(利用可能)

1. 受入情報(利用可能)

所在	巻号	所蔵年次	請求記号	注記
中央図書館 【利用不能】学外倉庫(未)	83(10-12), 84(1-4, 6-12), 85(1-4, 6-12), 86(1-4, 6-12), 87(1-4, 6-12), 88-108, 109(1-2)	1974-2000	S	

◆ 申込み方法 ◆

「**文献複写申込書**」に
申込者情報・コピーしたい資料の詳細を記入し、
その他の欄に
「OPAC上【利用不能】」と記入してください。

Webからの申込みの場合は、
申込みフォームのコメント欄に
「OPAC上【利用不能】」と記入してください。

※申込書の太枠内はすべて記入してください。詳細が
不明確な場合は、職員に相談してください。
※申込書は1論文につき1枚ずつ記入してください。

◆ 注意点 ◆

- ・ もともと中央図書館で所蔵していない資料については、無料サービスの対象とはなりません。OPAC検索結果の巻号の欄に、自分の欲しい巻号があるかどうかまで、確認してください。
 - ・ 申込んだ雑誌が無料サービスの対象でなかった場合は、コピーの取寄せを続けるかどうか、ご確認の連絡をします。
- ただし、その他欄に「OPAC上【利用不能】」と記入が無い場合は、有料となっても確認の連絡はいたしません。